

# さいしんレポート 2023

2023年度上半期レポート  
2023.4.1-2023.9.30

# 2023年度上半期の営業成績

預金積金・貸出金・預かり資産の状況 **POINT** 預金積金**347**億円増 貸出金**177**億円増

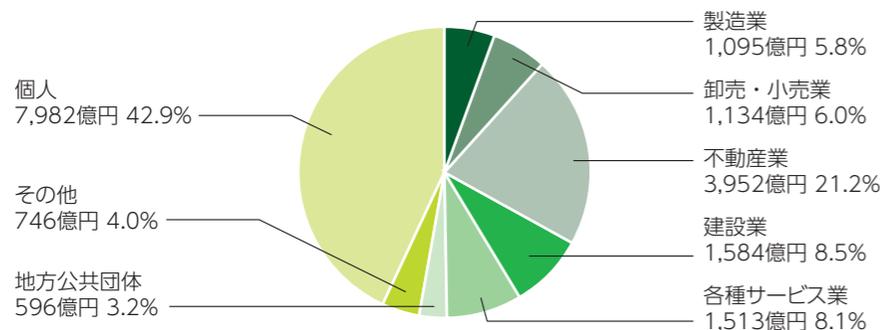
預金積金		貸出金		預かり資産	
2023年9月	<b>3兆1,913</b> 億円	2023年9月	<b>1兆8,606</b> 億円	2023年9月	<b>3,142</b> 億円
2023年3月	<b>3兆1,566</b> 億円	2023年3月	<b>1兆8,429</b> 億円	2023年3月	<b>3,062</b> 億円
2022年9月	<b>3兆1,609</b> 億円	2022年9月	<b>1兆8,399</b> 億円	2022年9月	<b>3,098</b> 億円

## 損益の状況

業務収益		業務費用		業務純益		実質業務純益	
2023年9月	<b>163.8</b> 億円	2023年9月	<b>134.0</b> 億円	2023年9月	<b>29.8</b> 億円	2023年9月	<b>29.8</b> 億円
2022年9月	<b>173.3</b> 億円	2022年9月	<b>145.4</b> 億円	2022年9月	<b>27.8</b> 億円	2022年9月	<b>33.4</b> 億円

コア業務純益		コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)		経常利益		当期純利益	
2023年9月	<b>29.0</b> 億円	2023年9月	<b>35.5</b> 億円	2023年9月	<b>34.7</b> 億円	2023年9月	<b>24.0</b> 億円
2022年9月	<b>30.6</b> 億円	2022年9月	<b>38.3</b> 億円	2022年9月	<b>30.9</b> 億円	2022年9月	<b>21.8</b> 億円

## 貸出金業種別残高



## 自己資本比率

**POINT** 国内基準を上回る水準を維持

経営の健全性を表す自己資本比率は、**9.32%**となりました。これは国内基準である4%を大きく上回っております。

## 自己資本の充実の状況

### 自己資本の構成に関する事項

項目	2022年9月	2023年3月	2023年9月
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	137,591	137,115	<b>138,964</b>
出資金及び資本剰余金の額	22,209	22,131	<b>21,986</b>
利益剰余金の額	110,265	110,553	<b>112,492</b>
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	1,321	1,166	<b>941</b>
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	136,269	135,948	<b>138,022</b>
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,534,900	1,464,422	<b>1,479,430</b>
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.87%	9.28%	<b>9.32%</b>

注 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

## 不良債権の状況

### 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

区分	2022年9月	2023年3月	2023年9月
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,124	6,413	<b>6,135</b>
危険債権	18,212	18,264	<b>17,845</b>
要管理債権	7,584	6,770	<b>6,407</b>
三月以上延滞債権	209	77	<b>264</b>
貸出条件緩和債権	7,374	6,693	<b>6,142</b>
小計 A	31,920	31,449	<b>30,389</b>
正常債権 B	1,814,870	1,818,470	<b>1,837,912</b>
総与信残高 A + B = C	1,846,790	1,849,919	<b>1,868,302</b>
不良債権比率 A / C	1.72%	1.70%	<b>1.62%</b>
保全額 D	26,076	26,462	<b>25,436</b>
貸倒引当金 E	5,696	5,889	<b>5,558</b>
担保・保証等 F	20,380	20,572	<b>19,878</b>
保全率 D / A	81.69%	84.14%	<b>83.70%</b>
引当率 E / (A - F)	49.35%	54.15%	<b>52.88%</b>

## 有価証券の状況

### その他有価証券で時価のあるもの

科目	2022年9月			2023年9月		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式 982	83	899	<b>813</b>	<b>59</b>	<b>753</b>
	債 券 111,507	109,402	2,104	<b>80,147</b>	<b>79,069</b>	<b>1,078</b>
	そ の 他 68,905	66,636	2,269	<b>69,423</b>	<b>67,334</b>	<b>2,089</b>
小計	181,395	176,122	5,273	<b>150,385</b>	<b>146,463</b>	<b>3,921</b>
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式 -	-	-	-	-	-
	債 券 240,963	245,878	△ 4,914	<b>259,540</b>	<b>269,225</b>	<b>△ 9,684</b>
	そ の 他 323,803	360,925	△ 37,122	<b>295,417</b>	<b>336,620</b>	<b>△ 41,203</b>
小計	564,767	606,804	△ 42,037	<b>554,957</b>	<b>605,845</b>	<b>△ 50,888</b>
合計	746,162	782,926	△ 36,763	<b>705,342</b>	<b>752,309</b>	<b>△ 46,967</b>

注1 貸借対照表計上額は、各年9月末における市場価格等に基づいております。注3 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

注2 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

### 満期保有目的の債券で時価のあるもの

科目	2022年9月			2023年9月		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債 3,161	3,336	175	<b>3,136</b>	<b>3,250</b>	<b>114</b>
	地 方 債 -	-	-	-	-	-
	社 債 8,129	8,337	208	<b>8,500</b>	<b>8,615</b>	<b>114</b>
小計	11,290	11,673	383	<b>11,636</b>	<b>11,866</b>	<b>229</b>
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債 -	-	-	-	-	-
	地 方 債 -	-	-	<b>600</b>	<b>594</b>	<b>△ 5</b>
	社 債 1,065	1,063	△ 1	<b>14,727</b>	<b>14,540</b>	<b>△ 186</b>
小計	1,065	1,063	△ 1	<b>15,327</b>	<b>15,135</b>	<b>△ 192</b>
合計	12,355	12,737	381	<b>26,964</b>	<b>27,001</b>	<b>36</b>

注 時価は、各年9月末における市場価格等に基づいております。

※このディスクロージャーの計数は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 2023年度上半期トピックス～5つのつなぐ～

中期経営計画「5つのつなぐ※」に基づき、地域の持続可能性を支えるお手伝いをしております。

※「5つのつなぐ」:「想い(個人資産形成・承継)」、「まち(創業・まちづくり)」、「販路(販路拡大)」、「事業(事業承継)」、「知財(知的財産)」の各分野を当金庫がつないでいくことで、地域の持続可能性を高めていく経営戦略

## 「まち」をつなぐ

### ●埼玉県東部にて「エリアコミュニティで起業しよう!」を開催

昨年に引き続き、「経営全般に関する講義」と「拠点見学とまち歩き」を組み合わせたハイブリッド型の創業起業セミナー「エリアコミュニティで起業しよう!」を実施いたしました。今年は県東部エリアを対象とし、セミナーやまち歩き、エリアコミュニティの見学を行いました。



## 「想い」をつなぐ

### ●「彩りプラザ春日部」を新設

4月3日、県内8拠点目となる「彩りプラザ春日部」を新設いたしました。専門知識を持つFP相談員が、相続対策から遺産整理まで、ワンストップでお客さまのご相談にお応えいたします。

## 「事業」をつなぐ

### ●「さいしん若手経営塾」を開講

事業後継者や若手経営者の知識習得や人脈形成支援を目的とした「さいしん若手経営塾」を4年ぶりに開講いたしました。外部講師の講義や交流会を通して、取引先企業の経営力向上支援ならびに地域活性化に資する活動を実施してまいります。

## 埼玉縣信用金庫

# 5つのつなぐ

県の花「サクラソウ」をモチーフ

## 「販路」をつなぐ

### ●「さいしんビジネスフェア2023」を開催

ビジネスマッチングを目的に2年に一度開催しております。今年度は、リアルとオンラインのハイブリッド型で、当金庫と全国30信用金庫の取引先約230者が展示商談ブースを出展しました。活発な商談により取引先中小企業の販路拡大や、業種や地域を超えたビジネスマッチングにつながりました。



## 「知財」をつなぐ

### ●カーボンニュートラルへの取組みに関する連携

4月28日、狭山市とゼロカーボンおよびGX(グリーントランスフォーメーション)推進に向けた連携協定を締結いたしました。今後、県内中小企業のカーボンニュートラルについての認知を広め、温室効果ガスの排出量可視化から削減に対する支援を実施してまいります。



## 「5つのつなぐ」を支える人財基盤の構築

### ●「プラチナくるみん」を取得

「子育てサポート企業」としてより高い水準の取組みを行っている企業に与えられる特例認定を8月24日に取得し、9月19日に認定証の交付を受けました。多様な職員が能力を発揮できる環境を整備し、お客さまにより良いサービスを提供できるよう努めてまいります。



あのね

## お客さまのお声をお待ちしております!

当金庫ホームページに設置している「《さいしん》聞き上手BOX」にいただいたお声は、当金庫のサービス向上に役立ててまいります。ご意見・ご要望は「《さいしん》聞き上手BOX」へお寄せください!



※スマートフォンは右の2次元バーコード、パソコンは以下のURLからアクセスできます。



<https://www.saishin.co.jp/message/>

## 当金庫の概要

本部 熊谷市久下4丁目141番地  
設立 1948年2月1日  
出資金 219億円  
会員数 178,752名  
常勤役員数 1,567名(除く嘱託)

店舗数 96店舗  
(店舗内店舗を除く実店舗数 78ヵ所)  
彩りプラザ 8ヵ所  
ローンセンター 10ヵ所

(2023年9月30日現在)